

# KOCHI 2012 ROTARY 2013 CLUB SINCE 1937



2012-13年度国際RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3103回 2012年11月20日 2012年11月27日発行

### ● 会長挨拶



先週は、私も広末副会長もお休みで、河野前会長には大変ご迷惑をおかけしました。埋め合わせは必ずいたします。

この間、日本シリーズで巨人が優勝し、石川遼君が太平洋マスターズで2年ぶりの復活を果たし、浅田真央ちゃんがグランプリシリーズ中国大会で復活の優勝、加えてサッカー日本代表がワールドカップアジア予選でアウェイで初めてオマーンに快勝、山本浩二サムライジャパンも強化試合でキューバに2連勝とスポーツファンにとっては、嬉しいニュースが溢れた11月前半でした。

一方、オバマ大統領が再選され、中国では習近平さんが総書記に就任されました。日本もとうとう野田首相が解散。これからの1カ月選挙一色になりそうです。それにしても、先週の国会での野田首相と自民党の安倍総裁のやり取りは久しぶりに面白かった。日本の国会で与野党の党首が、基本的には全く同じ主張（議員定数削減）について、一緒にやりましょう、本当ですか、約束してくれますねと婚約をするような言い交わしをしたのは初めてじゃないかと思います。その意味で考えると旧来の反対のための反対、党利党略のための揚げ足取りやはぐらかしと言った、昔の政治の趣とは少し違う、多少成熟してきた政治家のやり取りではないかなと見えました。

ただ、選挙が終わって、議員定数削減の議論になった時、議員であることを最優先の自己目的化している多くの議員の皆さん、あるいは行政改革では既得権の喪失を極端に

恐れる官僚や自治労の皆さんから、さらに言えば、ワイドショー型のマスコミも含めて、恐らく野合だ、変節だという非難の声が一斉に上がり始めるのではないかと思います。しかし、今日の前にある問題にしっかりと目を据えて、それを解決する新しい考え方に到達し、実現のための最良の妥協点を見つける作業こそが、議論というものの本質であるはずで、最初の自分の主張だけに固執して、相手の反論も一切認めず考慮もしないのであれば、議論は何のためにするのか、する必要ないと思います。成熟した議論を重ねて、真の目的に辿り着く、実現する、よりよい知恵を探る議論であり、議員であり、議会であって欲しいと、心から思います。

田中真紀子さんの大学新設不認可騒動もありました。大学とは到底呼べないような大学、大学生とは到底呼べないような大学生を大量生産していく今の社会のあり方は完全な無駄ではないか。いい加減に正すべきではないかという主張には、私も賛成するところは大きにありますが、問題は、彼女の場合、大声を出して一瞬、大衆の耳目を集めてもそれを実現するための知恵もビジョンも感じられない。ただの傲慢、わがままにしか見えないところ。人の揚げ足を取ったり、批判するだけでは本当に大切なことは実現しないんだと、権力を持った人には肝に銘じてもらいたいと思います。反面教師的ではありますが、教育とマスコミという、権力を持った2つのシステムの抱える問題点を垣間見た思いがしました。

今週は、会員の皆さん多数が関係しているカシオワールドゴルフトーナメントが開催されます。果たして遼君は来年のマスターズに出られるのか。楽しみにしています。

### 高知クラブが心を1つにして支える 関裕司ガバナーエレクト

#### ■活動報告他

- ・11月26日(月) ロータリー財団地域セミナー／東京
- ・11月27日(火) 第2回ガバナー会議／東京
- ・11月28日(水)29日(木) ロータリー研究会／東京

#### ■今更聞けないロータリー用語

- ・地区大会 … 友情交換と感銘深い講演、およびクラブや地域あるいはRI全般に関する問題の討議をすることによってロータリーのプログラムを推進するために、毎年各地区において開催される会合。



11月18日 ガバナー補佐研修会

### ■本日のプログラム [11月27日]

会員スピーチ 古谷 純代 会員

● **ロータリーソング** 「我らの生業」

● **今週のピアノ曲** 「メリー・ウィドー・ワルツ」

ピアノ演奏：山内りり会員

● **来訪ロータリアン**

高知南 R C 西森康人氏



◆ **ご挨拶** 高知南 R C ・西森康人氏

先月の南高戦で、残念ながらまた負けてしまい、今日は指南料をお持ちしましたので、尾木会長にお渡します。



● **ガバナーエレクト事務所より**

一昨日、次年度ガバナー補佐の研修会がありました。そこで関ガバナーエレクトの基本方針を発表しました。資料は後日、皆さんにお配りします。

これから、PETS、地区協議会等々、来年3月に向けての準備が始まりますので、よろしくお願ひします。



◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
11月20日	(-6)87	57	16	8	80.25
11月 6日	(-6)87	47	12	21	83.95



## ● ゲストスピーチ

## 光る森 ～神秘の発光を追う～ 取材秘話

NHK高知放送局放送部ディレクター 筒井 芳典 氏

(ビデオ上映)

「光る森」は森の中にキノコや落ち葉が光る場所が越知町の横倉山にあります。その夏から秋の神秘の世界を描いた番組です。



この話は、今年の今ごろ、NHKスペシャルで仁淀川のロケを写真家の高橋宣之さんと一緒にしていた時、仁淀川の次は何をしようかという話になりました。高橋さんが「夏のわずかな間、夜になると空には天の川がある。足元には地上の星のようにキラキラ輝く神秘的な世界がある」と教えてくれました。高橋さんは、これまで何回か、キノコや落ち葉を写真で撮っています。それを1時間の番組にしようと意気投合して進んでいきました。仁淀川の時、プロジェクトのコンセプトを「普段、見過ごしがちな足元にも自然の美しさは宿るんだ。足元の自然は宝の山だ」としました。そして、光る森もまさにそういう世界ではないかということで番組を企画しました。

ところが、この撮影は相当大変なものだということが、やり始めて分かります。まず、キノコが生えている時は夏から秋のわずかな間、それも梅雨のほんの1週間ぐらいがピークで、その年の気候によって前後します。キノコは生長が早く、2、3日で大きくなってすぐにへたれて腐って、溶けてなくなってしまいますので、タイミングをいかに合わせるかが大事な要素となります。さらに、人間の目でも分かる明るさですが、カメラになるとなかなか難しい。キノコをよく撮ろうとして周りを暗くするとどういふ所に生えているのかが分からない。若干、周りが明るいというのがいいのですが、満月になってしまうと周囲が明る過ぎて肝心のキノコの明るさが写らない。

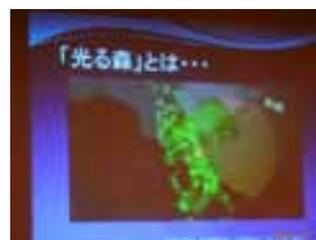
そうは言っても、テレビで伝えるためには、動かないキノコや落ち葉だけを写しても番組はすぐに終わってしまいます。そこで新兵器を使って、今回の撮影に挑みました。キノコの生える大きな木に三脚を立ててレールを渡します。レールも真っ直ぐなものや丸いレールを使って位置を変えます。カメラに特別につくってもらったモーターを取り付けて動くようにします。時間を設定して、1枚写真を撮るとちょっと動くという仕掛けです。テレビというのは1秒間に

30枚のパラパラマンガの世界ですから、静止面を何枚も使って後で動画にするという方法をとりました。夜の撮影というのは、こんなふうにしないと撮れない世界で、テストを繰り返しながら撮りました。1つのキノコを撮るのに2時間かかります。キノコだけではなく、光ものをたくさん集めて、光る森を表現しました。棚田を月が動いていく様子を撮るには4時間。5月にはゲンジボタルの幼虫が川から這い上がってきて、さなぎを作るために森に移動します。その間の光を追いました。時間や対象物を変えたりすることで、それまでなかったような美しさを狙いました。

そんな中、今回のロケで意外な発見がありました。これまで、高知で光るキノコはシイノトモシビタケとツキヨダケという2種類だけしか見つかってなかったのですが、今まで見つかっていなかった謎のキノコを見つけました。大きさは5ミリぐらいで、木の幹にビッシリ生えていてまるで天の川のように見える美しいキノコでした。ロケに参加していただいた国立科学博物館の専門家にDNAを分析してもらおうと、これまで八丈島だけにしかないとされていたキノコだと分かりました。海を隔てて数百キロも離れた横倉山にも同じものがあると断定されました。

こうしたことから、足元の自然というものをもっと詳しく調べると、さらに面白い謎があるかもしれないと感じました。足元の自然に意味を見出すことによって、美しくもあり、さらに価値も上がるというところを番組では伝えたいと思いました。キノコは倒木の中に菌糸を伸ばして、木を腐らせる働きがあります。それによって木が腐ると、木は土に返って次の世代の森になり、そこからまた芽が生えてくる。キノコがあることによって、森がグルグルと循環しています。キノコの光は、自然の営みを目に見える形で語りかけてくれる、そういう森が発しているメッセージだということを番組の最後に語りました。

この光る森を再構成して、来年2月8日、サイエンスゼロと教育テレビの番組で放送します。また、NHKのエコチャンネルでも動画で公開されていますので、ご覧いただけたらと思います。



### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知 R C	12月18日	忘年夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	12月18日	ロータリー休日(旭)
高知東RC	12月19日	忘年夜間例会(阪)	高知中央RC	12月20日	クリスマス夜間例会(城)
高知西RC	12月21日	夜間例会(三)	高知 R C	12月25日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	12月25日	夜間例会(旭)	高知東RC	12月26日	ロータリー休日(阪)
高知南RC	12月27日	夜間例会(阪)	高知中央RC	12月27日	ロータリー休日(城)
高知西RC	12月28日	ロータリー休日(三)	高知北RC	12月31日	ロータリー休日(三)

※サインメーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… 高知新阪急ホテル (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

### 😊 ニコニコ箱

- 高知南 R C 大変遅くなりましたが、先月の南高戦敗北につき、指南料をお持ちしました。有力な会員様が加わる西森 康人 高知クラブに対して、我が南クラブは現在やや劣勢ですが、今回は選手層を厚くして必ず勝利したいと思っています。
- 千頭 邦夫 先週は欠席して、河野前会長にもご迷惑をおかけしました。また、今月が結婚記念日と家内の誕生日であることもすっかり忘れていました。重ね重ね申しわけありませんでした。お詫びにニコニコします。やはり毎夜の酒のせい、低脳化が著しく進行しつつあるかもしれません。
- 中村 裕司 ネタ切れですが、成り行きと惰性で。  
三 三 会 高知南クラブよりの指南料をニコニコさせていただきます。  
日和崎二郎 私の敬愛する南クラブの西森社長が、こともあろうに南高戦の敗戦料と称して、メイクアップに来られ、まるでサラシモノのご挨拶をされておいでで、非常に気の毒に感じました。近いうちに私も参加し、何とか南クラブが勝利できるよう、努力したいと感じております。西森社長、これに懲りず、また当クラブにお越しく下さい、千頭会長の本心を代弁して……。
- 尾木 謙三 いやいやながら、本日の例会に南高戦恒例の敗者から勝者への指南料、ご持参いただきありがとうございました。現在の成績は24勝24敗と全くのフィフティフィフティとなりました。今後ともよろしく願います。
- 森本 征彦 南クラブの西森さん、本日はありがとうございました。今回は高知クラブが参加人員も多く有利でした。次回もよろしく願います。高知県立高知工業高等学校は、今年で創立100周年を迎えました。記念事業では会員の皆さんにお世話になりましたが、今週土曜日、16時から1時間番組で、テレビ高知より「高知工業高校100年の歴史」が放映されます。ぜひご覧ください。
- 西山 彰一 11月13日の長期交換学生、ルビタさんのホストファミリー引継いで、中村幹事さんにお世話になりました。心より厚く御礼申し上げます。
- 国久 清司 「光る森」ありがとうございました、私もダビングして知人等にあげていますが、HDDを消してしまって、結局野崎さんにBDに録画したものをいただきました。重ねてありがとうございました。

### ◇11月18日 ガバナー補佐研修会／三翠園



### ● 累計額 [11月20日現在]

ニコニコ箱	451,600円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦爛基金	72,058円	ポリオ募金	154,000円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	----------

### ■ 次週のプログラム [12月4日]

ガバナー補佐訪問例会

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>